

# 科目区分：人間科学科目

授業科目名	人間の科学（科学史）				学期	曜日	校時
英語名	Human Sciences（History of Science）						
担当 教員名	中村 修	単位数	2単位	必修 選択	選択	前期	水曜日 2校時
授業のねらい・内容・方法							
<p>科学は中立でも公平でもなく、権力に左右され、利害に振り回されて歪んで発達してきた、ということについて具体的な事例を挙げながら、参加者と議論しながら理解を深めていく。 科学とは何か。科学の経済依存性について理解し、今後学んでいく科学技術との関わり方を理解できるようにする。</p>							
テキスト、教材等							
<p>「なぜ経済学は自然を無限ととらえたか」中村修 日本経済評論社（参考資料） そのほか必要な資料は配付する。</p>							
対象学生	成績評価の方法				教員研究室		
全学部	参加状況およびレポート（30点）、講義ノートの提出（10点）などを中心に評価します						
授業計画							
<p>科学が発達したのになぜ地球規模で環境問題が発生したのか 科学が発達し、教育を十分にうけている日本で、なぜ中絶が多いのか わたしたちは「豊かな食」を得ているのか など、具体的で今日的な話題を事例に、科学のありようについて議論を深める。</p>							
第1回	科学者のイメージ						
第2回	商品としての科学						
第3回	なぜ山の上に木が生えているのか						
第4回	循環の科学と循環を破壊する科学						
第6回	科学が発達したのになぜ環境問題は大きくなったのか						
第7回	永久機関は可能か						
第8回	科学によって崩壊する食						
第9回	"						
第10回	なぜわたしたちは中絶を繰り返すのか						
第11回	"						
第12回	科学政策について						
第13回	"						
第14回	"						
<p>講義ノート 講義ノートは毎回、指名された学生は以下のアドレスにファイル添付で送付すること。 送付されたノートは、中村の個人HPで紹介する。 osamu.nakamura@nifty.ne.jp <a href="http://homepage3.nifty.com/osamu-nakamura/index.htm">http://homepage3.nifty.com/osamu-nakamura/index.htm</a></p>							
<p>オフィスアワー 講義終了後 水曜日の昼休みに質問に来てください。メール等で事前に連絡があれば、その都度対応します。</p>							